

活動報告

開催日	報告内容
2024年 4月8日	知的財産法研究会（オンライン） 時井 真（杉村萬国特許法律事務所弁護士・弁理士） 「非容易推考説と技術的貢献説の協調運用～進歩性判断の第三の道の模索」
2024年 4月17日	知的財産法研究会（対面及びオンライン） 場所：東京大学 Lineekela IHUHUA (University of Namibia) “Protection of Geographical Indications in Namibia and Japan: A Comparative Perspective”
2024年 4月21日	2024 Intellectual Property Rights Nanhu Forum on Legal Protection of Intellectual Property Rights for All-Around Innovation（オンライン） 田村 善之（東京大学大学院法学政治学研究科教授、北海道大学名誉教授） “Inventive Step Requirement in Japan” 中山 一郎（北海道大学大学院法学研究科教授） “Fundamental Question Posed by AI: IPR System Without Scarcity?”
2024年 4月22日	知的財産法研究会（オンライン） Luminita OLTEANU (Assistant Professor, Warwick Law School, UK) “Evolving Copyright Originality in the UK and Japan: Historical Underpinnings and Technology-Aided Creations”
2024年 5月20日	知的財産法研究会（オンライン） 田村 善之（東京大学大学院法学政治学研究科教授、北海道大学名誉教授） 『ファッションIPロー』の可能性」
2024年 5月24日	第13回グローバル特許法シンポジウム（対面及びオンライン） 場所：早稲田大学 中山 一郎（北海道大学大学院法学研究科教授） “Patent Eligibility and AI-Related inventions”

2024年 5月28日	知的財産法研究会（オンライン） 李 遠杰（東京大学大学院法学政治学研究科博士課程） 「染描紙の著作物性と黙示の利用許諾が問題となった事例－天空図屏風シリーズ事件控訴審－（知財高判令和5年12月25日令和5年（ネ）10038号）」 ※詳細については、本誌本号掲載の評釈を参照されたい。
2024年 7月2日	42nd ATRIP Congress “Intellectual Property, Ethical Innovation and Sustainability” 場所：Luiss University（イタリア・ローマ） 田村 善之（東京大学大学院法学政治学研究科教授、北海道大学名誉教授） “From Lock to Key: Unlocking Patent Exhaustion in the Digital Age”
2024年 7月18日	知的財産法研究会（対面及びオンライン） 場所：東京大学 Zuzana Adamova (Vice Dean, Trnava University Faculty of Law) “Copyright Remuneration Rules for Authors in EU Law”
2024年 7月29日	知的財産法研究会（オンライン） 平澤 卓人（福岡大学法学部講師） 「SNS時代における引用の判断の変容？－令和4年（2022年）以降における著作権法32条1項の裁判例の検討」 ※詳細については、本誌本号掲載の論文を参照されたい。
2024年 8月1日	知的財産法研究会オンライン） 橘 雄介（福岡工業大学社会環境学部准教授） 「『修理する権利』と知的財産制度」
2024年 8月22日	知的財産法研究会（対面及びオンライン） 場所：東京大学 Justyna OŻEGALSKA-TRYBALSKA (Professor, Jagiellonian University) “Patents and Public Health - Ongoing Reforms in the EU”
2024年 8月29日	シンポジウム「AIと著作権法」（対面及びオンライン） 場所：北海道大学 田村 善之（東京大学大学院法学政治学研究科教授、北海道大学名誉教授） 奥邨 弘司（慶應義塾大学大学院法務研究科教授） 上野 達弘（早稲田大学法学学術院教授） 「AIと著作権法」 ※詳細については、本誌本号掲載の特集を参照されたい。

2024年 9月17日	知的財産法研究会（オンライン） 中山 一郎（北海道大学大学院法学研究科教授） 「AIは発明者たり得るか」
2024年 9月18日	知的財産法研究会（対面及びオンライン） 場所：東京大学 Jyh-An LEE (Professor, Chinese University of Hong Kong) “Non-Market Approach to IP”
2024年 10月4日	知的財産法研究会（オンライン） 小嶋 崇弘（駒澤大学法学部准教授） 「ドキュメンタリー映画とノンフィクション小説における創作的表現の共通性ー（知財高判令和6年5月30日令和5年（ネ）10100号）」
2024年 10月26日	知的財産法研究会（オンライン） 鮑 妙堃（東京大学大学院法学政治学研究科博士課程） 「バンドスコアの模倣による不法行為の成立を認めた事例ー東京高判令和3年（ネ）4643号」 ※詳細については、本誌第68号掲載の評釈を参照されたい。
2024年 11月20日	知的財産法研究会（オンライン） 吉田 広志（北海道大学大学院法学研究科教授） 「先使用権の成立とその範囲（知財高判令和6年4月25日（令和3年（ネ）10086号）[ランプ及び照明装置2審]）」 ※詳細については、本誌本号掲載の論文を参照されたい。
2024年 12月11日	知的財産法研究会（オンライン） 前田 健（神戸大学大学院法学研究科教授） 「特許権者が特許製品の部品のみを製造・販売していた場合の102条1項・2項の適用の可否（知財高判令和6年4月24日令和5年（ネ）10052号等[レーザー加工装置]）」
2024年 12月15日	第2回米国・アジア比較著作権法円卓会議「AIと著作権法」 場所：早稲田大学 田村 善之（東京大学大学院法学政治学研究科教授、北海道大学名誉教授） “Generative AI and Japanese Copyright Law” ※詳細については、本誌本号掲載の特集を参照されたい。